



Panier de Fleurs Ver.4

カルトナーージュ製図教材

パニエ・ド・フルール

TASSEL & CARTONNAGE

TEXT, ILLUSTRATION, PHOTOGRAPHY, DESIGN : TASSEL N COPYRIGHT © 2012-2022 PASSAMANO.JP ALL RIGHTS RESERVED.

Introduction

小さなフラワーバスケット パニエ・ド・フルール

本テキストは、カルトナージュ製図の初級レベルの修了にあたって策定した学習教材です。

パニエ・ド・フルールはアーティフィシャルフラワー等を飾る小さなバスケットの展開製図をテーマにしています。一般に箱のパーツを取り出した型紙製図をすることが多い中で、箱の展開図を作図することを学習目的にしています。パニエの形を捉えながら製図の手法を学んでいただければ幸いです。

1 パニエの形について

パニエの構造は、基底をエクステンション（伸長）させて、その上に単一の円弧で描いたスカラップアーチを対向させた側面を組み上げています。長側面は垂直な倒立ですが、左右の短側面は互いに等しい角度で傾斜した等脚台形のフォルムです。また、4側面の組み上げがしやすい内底（隠し底）を入れており、伸長する基底と合わせた二重底で座りを補強しています。

2 パニエの展開図について

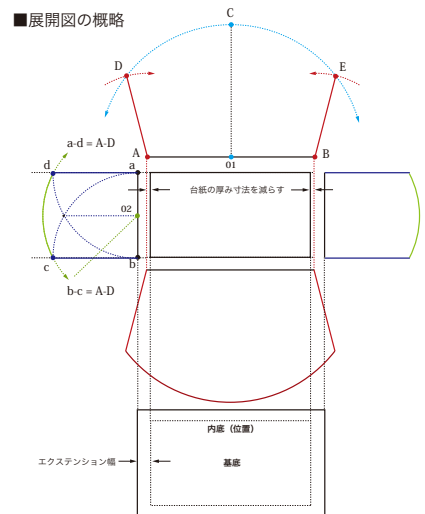
パニエは部分製図ではなく、箱の展開配置を作図して部品を取り出す展開製図です。長側面のスカラップアーチは基底中心からの円弧と短側面の長さを円弧で交差させる、不辺三角形の図法を用いて傾斜角度を定める簡易図法を基礎にしています。製図解説に傾斜角度を決めるスカラップアーチの大きさや短側面の長さの求め方を示すとともに、寸法に依存しない定型で作図できる図法までを付録しましたので、中・上級を目指す方はチャレンジしてください。（作例は定型図法で作図したのから組み上げています。）



▲フラワーバスケットイメージ



▲組み上げ例



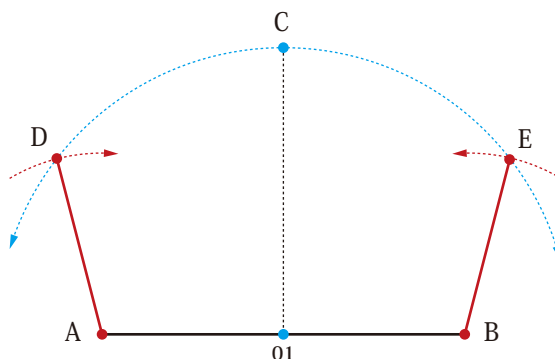


3 簡易図法を用いた長側面（正面）の作図

簡易図法は、長側面の底辺 A-B の長さを決めて O1 を中心に A 点・B 点からコンパスの円弧を交差させて作図する方法です。

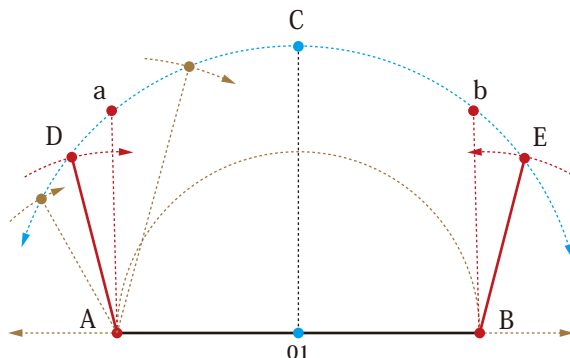
- ① A-B の長さを決めること
- ② A-B を二等分して O1 を求めること
- ③ O1-C の長さを決めること
- ④ A-D (B-E) の長さを決めること

O1 を中心に半径の長さ O1-C の円弧を描き、A (B) を中心に半径の長さ A-D (B-E) の円弧を描き、交差する点 D (E) で結んだ図形を長側面とします。



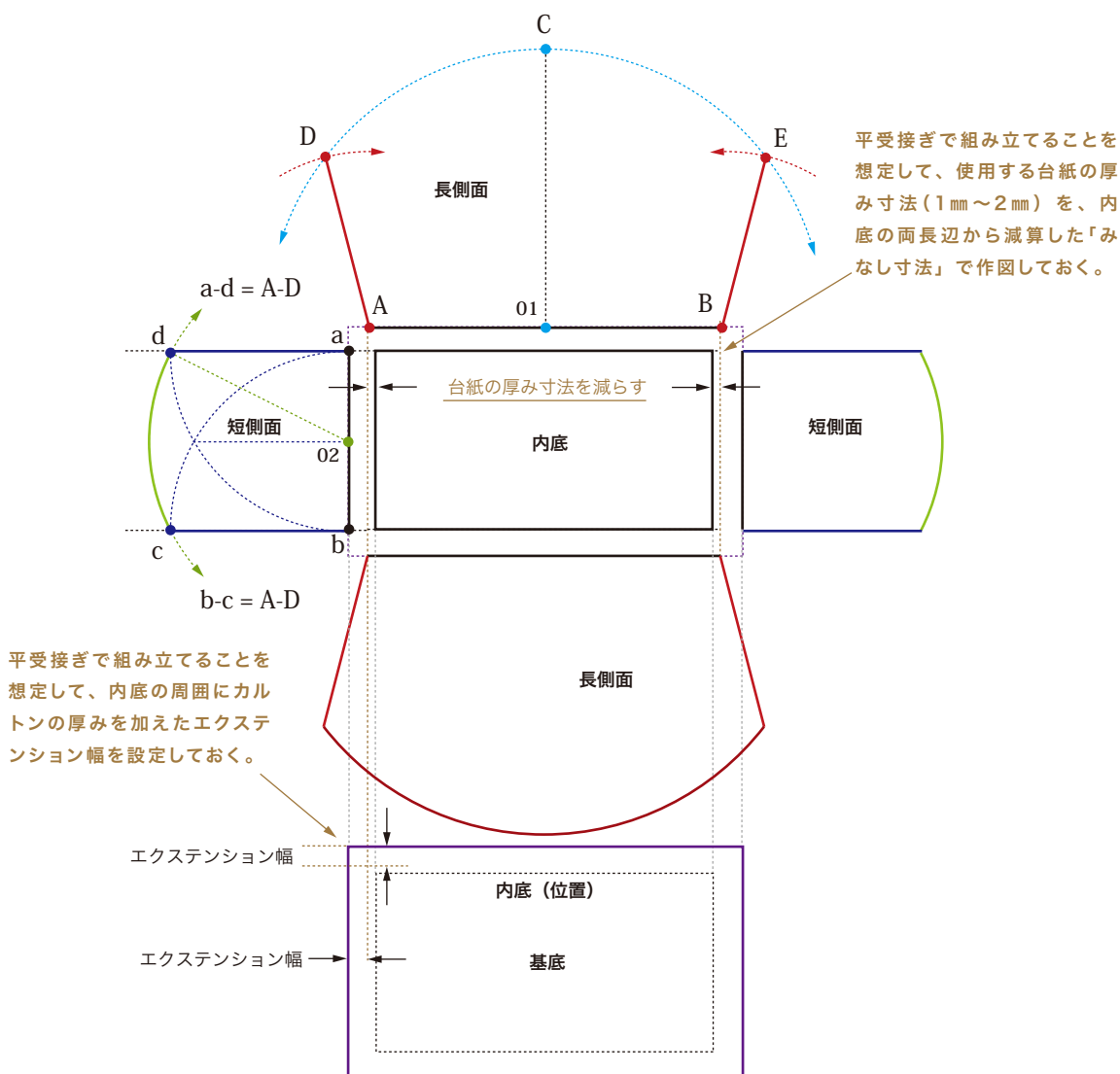
注意点

スカルプアーチの円弧と傾斜角度を任意で設定する場合は、O1-C の長さは A-B よりも大きく設定した上で、O1-C の円弧に対して A 点から垂直に引いた A-a の長さよりも小さいことが簡易図法で描く条件です。



4 展開図の作図

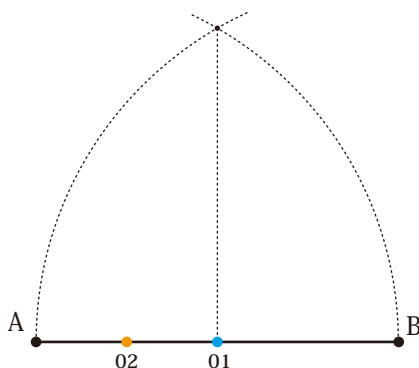
長側面(正面)の作図を基準にして、内底、対向する長側面、短側面(左右)、エクステンション基底へと展開していきます。短側面の長さ $a-d$ は長側面 $A-D$ の長さを用いてから、 $O2$ を中心に半径 $O2-d(c)$ の長さで短側面のスラップアーチを定めます。また、各パーツの間隔は予め基底の大きさに配置しておくといいでしょう。



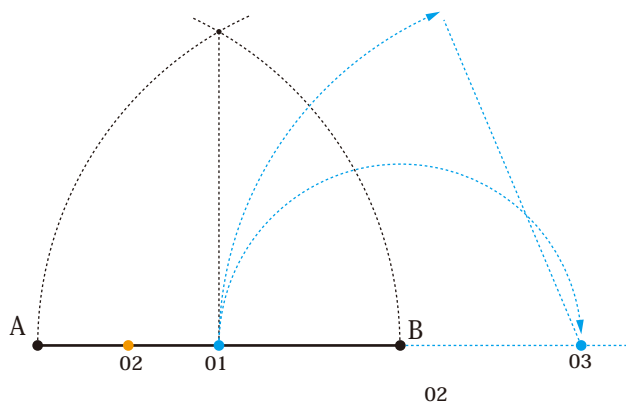
5 定型製図 Step-01

長側面(正面)の底辺の長さを元に定型で作図できる図法です。

任意の長さで A-B を定めて二等分した点を 01、さらに A-01 を二等分した点を 02 とします。



B を中心点に半径 B-01 の円弧を描き、A-B の延伸線と結ぶ点を 03 とします。03 を中心点に半径 03-01 の円弧を描きます。



カルトナー・ジュ製図教材

パニエ・ド・フルール

2022年02月03日 第4版 画像版
2018年09月02日 第3版 PDF版
2016年07月20日 第2版 PDF版
2012年05月27日 第1版 PDF版

著 者 Tassel N
掲 載 TASSEL & CARTONNAGE
発 行 PASSAMANO.JP
ホームページ <https://.passamano.jp>

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、著者、発行者の許諾を得ずに、無断で複写、複製することは禁じられています。